

輝け！シン尾花沢中

第68号

令和8年

7月7日

つたえゆかしい 校章よ おおむつましく 丘かげに

教育委員会の方々がみた尾中生～市教育委員会訪問～

本日、尾花沢市教育委員会の方々が本校を訪問し、尾中生の授業の様子を参観されました。参観後の全体会では、たくさんのお褒めの言葉をいただきましたので、紹介します。

■授業について

○尾中生の表情や反応がよく、授業の雰囲気もととてもよかった。特に3年生は落ち着いており、流石であった。

○髪型や服装が爽やかで清潔感のあるものだった。

○福原中学校出身の生徒が十分になじんでいて安心した。

○空き教室も非常に整頓されていた。

➡目指す生徒像「普段を創り、普段を磨く」のもと、粘り強く努力する生徒になってほしい。

■春季大運動会（5月16日）について

○各軍の色を生徒で決めたり、実行委員ですすめたり、「自分たちで創り上げる」を目指しおり、尾中生としての誇りと喜びが伝わってきた。

○すごい熱気で、見ていてとても楽しかった。

○一生懸命に自主的に取り組んだからこそ、「この軍のままでいたい」「解散したくない」という気持ちが周囲に伝わるような反省会であった。

■建設業作業体験学習（6月4日）について

○目を輝かせて体験していた。また、振り返りを通して、直接会うわけでない建設業の人々に、生活を支えられていることを理解できており、視野が広がっていた。

■地域活動について

○尾中生のあいさつが素晴らしい。

○頼まれた仕事に主体的・積極的に取り組んでいる。

尾中生の「普段」や「イベント」での頑張りを、さまざまな場面で見ていることをうれしく思ったところです。

今後も、「尾花沢を背負って立つ学校」に基づき、自分を磨き（➡学習）、他人を尊重してよりよく関わり（➡誠実）、地域に貢献できる（➡活力）尾中生の育成を目指してまいります。

【文責：校長 工藤雅史】

